



津小だより

〒959-4402 阿賀町津川3234 R8. 2. 12 No.10



心の中の鬼を払う

校長 阿部 順延

立春を過ぎ、暦の上では春となりました。まだまだ寒い日が続きますが、夕刻の日没時間が遅くなり、昼間が長くなってきたことを実感し、春の足音が聞こえてきます。

さて、2月2日の全校朝会では、子どもたちに以下の話をしました。

先日のスキー学習では、どの学年も熱心に練習に取り組み上手になりました。得意な人も、苦手な人もあきらめないで一生懸命努力する津川小学校の皆さんは校長先生の自慢の子どもたちです。また、スキー学習では講師の先生や保護者ボランティアの皆さん、たくさんの方々の地域の方々から応援していただきました。お世話になった方々に感謝の気持ちを忘れずに過ごしましょう。

明日2月3日は「節分」です。節分は冬と春を分ける日です。節分の翌日が「立春」、春になります。「節分」は季節の分かれ目の日です。1年の中には春夏秋冬の四季がありますから、「立夏」、「立秋」、「立冬」の前日が「節分」となります。現在では、2月3日の「節分」のみ行事として残っていますが、節分は1年間に4回あるのです。自主学習で調べてみるのも楽しいですね。

節分といえば豆まきをする習慣があります。なぜ、豆まきをするのでしょうか。豆まきは、皆さんの周りに悪いこと、けがや病気、事故などが起きないことを願って行うのです。昔はそのような悪いことは、目に見えない鬼がやってくるからと考えていました。



最近では、厄を巻き込むことができる巻き寿司を恵方巻きとして食べることも広まってきています。恵方巻きを切らずに一本のまま、その年の年神様の方角を向いて願い事をしながら一気に食べるというものです。今年の方角は南南東です。長い年月の間に行事の姿が変わってきていますが、今の自分を見つめ直すよい機会として続いています。このように、何百年も続いている歴史ある厄除け行事ですが、昔から鬼は人に災いをもたらす目に見えないものでした。



では、今、私たちが追い出すべき鬼はどこにいますか？

実は、私たちの心の中に住んでいるのです。皆さんが抱えている心の鬼は何でしょうか？ 忘れ物鬼、怠け鬼、意地悪鬼？ この節分を機会に自分の心の中にいる鬼を追い払いましょう。

最後に、あと2か月で令和7年度が終わります。6年生と一緒に過ごせる日もあと2か月です。6年生をはじめ、自分をこれまで支えてくださった多くの人々に感謝する2か月にしてください。

誰にでもある「心の中の鬼」について、ご家庭でも話題にさせていただき、**よくできているときは、「たくさん褒め」、うまくいかないときは、「寄り添い、共に考え」、心の中の鬼を払う機会を**常に設けてください。今年度も残り1ヶ月余りとなりました。子どもたちは、お互いのよさや成長を認め合いながら、1年間のまとめにラストスパートです！



後期学校評価の結果をお知らせします



2学期末に実施した学校評価の結果をお知らせします。保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。(詳しい結果資料は、2月の学習参観で配付いたします。)

<評価項目>

<達成度>

<評価>

知育	国語、社会、算数、理科のワークテスト「思考力・判断力・表現力」の問題で正答率 70%を上回る児童を全校の70%以上にする。	93.6%	A
徳育	自分や友達のよさを見つけることができる児童を全校の80%以上にする。 (児童・保護者・教師の三者が80%以上ならばA)	児童 90.3% 保護者 95.7% 教師 92.5%	A
体育	20mシャトルランで、春の体力テストと比べて向上した児童を全校の70%以上にする。	83.0%	A



地域とともに歩む 津川小学校



地域の方々を講師に スキー学習実施！



スキー学習講師、ボランティアの皆様
大変ありがとうございました！



2, 4, 5年生 スキー学習！

1, 3, 6年生 スキー学習！



不審者対応避難訓練 津川警察署員様



1, 2年生 だんごさし 明寿会の皆様

みんな上手に
できました！

